

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
1	<p>自治会活動を行う中で、いつも参加する人が同じで、偏っていると感じている。</p> <p>参加しない人を参加するようにするためには、どのような取組が必要か。</p>	<p>校区公民館 地域コミュニティ協議会</p>	<p>「参加しない人」には大まかに3種類があります。</p> <p>「①情報を受け取れていない人」、「②参加したくない人」、「③参加できない事情がある人」です。</p> <p>このうち地域活動として関わることができる層は、①の方のみです。②や③の方をどうにかしようとしても、まず円満に進められないでしょう。</p> <p>①の方に、粘り強く自治活動の大切さや楽しさについて、情報を届けていくことしかないのではないのでしょうか。</p> <p>従来からのお便りや掲示物を見直したり、SNSなど新しい方法も試したりしてみてもよいのではないのでしょうか。</p>
2	<p>志々田先生が考える5年後、10年後の学校と地域との関わり方に御教授いただきたいです。</p>	<p>校区公民館 地域コミュニティ協議会</p>	<p>漠然としたことしかお伝えできませんが、学校がたくさん抱え込みすぎている活動を、少しでも地域の活動として移行できればいいと思っています。</p> <p>もちろん、そのための地域・民間セクターの方々にきちんと担ってもらうための予算措置や、人材育成などの整備も同時に不可欠だとも思っています。</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
3	<p>学校と地域の連携において、発展した地域若しくは今後発展が見込める地域の事例を教えてください。</p> <p>また、発展しない地域の共通する特徴などはどのようなものか教えてください。</p>	<p>校区公民館 地域コミュニティ協議会</p>	<p>島根県益田市は人材育成を核にした地域活性化に挑戦していますので、参考になるかもしれません。</p> <p>https://www.nier.go.jp/jissen/chosa/pdf/2021/35-houkokusyo02-3-1-6.pdf</p> <p>私見でしかありませんが、発展しない地域の共通する特徴は、「学校・先生に任せておけばいい」「学校が一番」「学校の先生に地域住民が何か意見をいうのはおかしい」といった学校中心の考えが強い地域です。こうした固定概念が強いまちですと、学校と地域の連携はなかなか進まないと感じます。</p>
4	<p>国の施策を見ると、地域コミュニティ協議会に対する期待が高まっていると感じますが、どのような活動から始めると良いか、他の自治体の事例を教えてくださいませんか。</p>	<p>校区公民館 地域コミュニティ協議会</p>	<p>なかなか難しいご質問ですが、なにか新しいものを作るのではなく、すでに地域の中にある、これまでの自治活動とは別に活動してきた取組について共有し、ゆるやかに連携を取るような形で進められるとよいのではないかと思います。</p> <p>学校との関わりでうまく進んでいるなと感じているのが三重県名張市の取組です。</p> <p>https://www.mext.go.jp/content/20210623-mxt_chisui02-000016237_7.pdf</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
5	<p>学校の運営に地域が関わるのと同様に地域組織の運営に学校も積極的に関わる必要があると思うが、志々田先生が考える学校の地域への関わり方について教えてください。</p>	<p>校区公民館 地域コミュニティ協議会</p>	<p>学校が地域組織の運営に関わるというのは、その担い手は教職員では決してなく、その地域に住む子供たちでなくてはならないと思います。そこを誤解すると、学校と地域の関係づくりは困難になることが予想されます。</p> <p>学校が地域組織の運営に関与できる機会とは、おそらく、子供たちが地域組織にもっと関心を持つきっかけを提供することや、地域づくりにもっと関わる大人へと成長できるような授業活動・学校行事等を継続的に取り組んでいくことだろうと思います。</p> <p>そうした学びをどのように作りだしていくかを焦点にしながら、学校と地域の関わり方を考えていただきたいなと思います。</p>
6	<p>PTA会員数が減っていく中で、今後のPTA活動の在り方について教えてください。</p>	<p>PTA</p>	<p>人口減少社会の中では、これまでどおりのPTAの活動をどう維持していくのかという発想では、持続不可能になることが予想されます。</p> <p>もともとPTAは保護者と教員とが、より良い子供の成長のために必要な環境や教育活動について学び合い、ともに子育てに取り組むことを目的とした団体です。この目的に立ち返って、いまある活動の棚卸しをするタイミングに来ているのではないのでしょうか。</p> <p>本当に必要な活動だけに絞り込んでいくことを軸に、PTA活動のあり方を考えていくとよいのではないのでしょうか。</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
7	<p>PTA会員が減少する中で、活動へ参加する人や役員になる人は、同じ顔ぶれになっているように感じる。多くの人に参加してもらうために、何かよい方法があればお聞きしたいです。</p>	PTA	<p>平日・昼間・学校等に集合、という活動スタイルを減らしていくことが、PTAの見直しの取組としてよくみかけます。それは、PTA活動そのものの見直しにもつながっているようです。</p> <p>情報共有や活動の打合わせは原則SNS、会議はオンライン通信等、いろいろ工夫されています。</p> <p>なるべく時間や場所を拘束しないまま活動が進められるよう、改善が行われているようです。</p>
8	<p>土・日は部活動の大会等と日程が重なり、地域行事への参加が難しい現状がある。生徒等が柔軟に地域活動へ参加できる方法等があれば、ぜひ教えていただきたい。</p>	学校運営協議会	<p>なかなか良い知恵はありませんが、現在学校部活動に関する改革が始まっていますので、土日の部活動の取り組み方には今後大きな変化が生じてくると思います。</p> <p>土日の過ごし方として、部活動を選ぶ子供もいれば、地域活動を選ぶ子供もいる、という土壌を、学校・家庭・地域で作っていく必要があるように思います。</p> <p>部活をおこなわない期間を設けたり、公式試合以外の練習試合の実施の制限を作るなど、独自の工夫をしている学校がみられはじめています。</p> <p>学校運営協議会のテーマとして、部活動改革を設定してみるのも良いことかと思っています。</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
9	コロナの影響で学校と地域との関わりが希薄になってきた中で、以前のようにつながりを復活させていく方法を教えていただきたい。	学校運営協議会	<p>コロナ禍以前の社会に全く戻ったわけではないので、一気に復活というわけにはいかないように思います。</p> <p>一つ一つの学校と地域の活動のねらい（何のためにやるのか）を確認し、必要性の高いものから始めていくしかないように思います。</p>
10	少子高齢化が進む中で、今後は学校・家庭と地域がどのように関わっていけばよいのか。	学校運営協議会	<p>あまりに大きなテーマですのでの確な答えはないのですが、少子高齢化だからこそ、子供たちが集まってくる学校に、次世代育成を気にかける地域住民が関心を持って活動を行っていくことが、必要なのではないかと思います。</p>
11	学校運営協議会での協議内容の提示の仕方や熟議の仕方などを教えていただきたい。	学校運営協議会	<p>先日の講演のなかで取り上げさせていただきましたので、省略します。</p>
12	部活動の地域移行について、指導者の確保や経費、部活動の選定等、困難な状況である。志布志市くらいの規模の市町での先進的な取組事例や今後の推進について、御指導御助言をいただきたい。	学校運営協議会	<p>先進的な取組事態まだ少ない状況です。掛川市は精力的に勤めているので、参考になるかもしれません。</p> <p>https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/136762.html</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
13	家庭教育、保護者教育についてはどのような対応、対策が必要となるか？	アンケートによる質問事項	<p>原則的に、家庭での保護者の教育のあり方を指導するような権限は、教育行政にはありません。そのため、対応、対策も基本的にはありません。</p> <p>圧倒的多数の家庭では、保護者は懸命に子育てに取り組んでいます。そのような中で、これ以上家庭では何をすべき、保護者は何を教えるべき、といったメッセージを出すことでは、家庭での子育てを支えることには繋がらないように思います。</p> <p>もちろん、高リスクの家庭については、あらゆる行政が積極的に支援を行うべきです。しかし、一般的な家庭に対しては、保護者のニーズを汲み取った支援活動の拡充や、子育てしやすい・相談しやすい環境整備に取り組むことが重要だと思います。</p> <p>家庭教育支援、子供支援に熱心に参加する地域住民がたくさんいるまち、になるための地域活動が展開できるといいですね。</p>

令和5年度第1回志布志市学校運営協議会合同研修会 質問事項回答一覧

令和5年6月2日開催

No.	質問事項	質問団体等	回答
14	<p>老人会、子ども会がなくなった地域をどのように再生すればよいでしょうか (老人も子どももたくさんいる)</p>	<p>アンケートによる 質問事項</p>	<p>こうした地域活動に「参加しない人」には大まかに3種類があります。「①情報を受け取れていない人」、「②参加したくない人」、「③参加できない事情がある人」です。</p> <p>地域活動の中で関わることできるのは、①の方のみです。②や③の方をどうにかしようしても、円満に進められないでしょう。ということで、①の方に、粘り強く老人会や子ども会の大切さや楽しさについて情報を届けていくことしかないのではないのでしょうか。</p> <p>従来からの地域活動のお便りや掲示物を見直したり、SNSなど新しい方法も試してみてもよいのではないのでしょうか。</p>